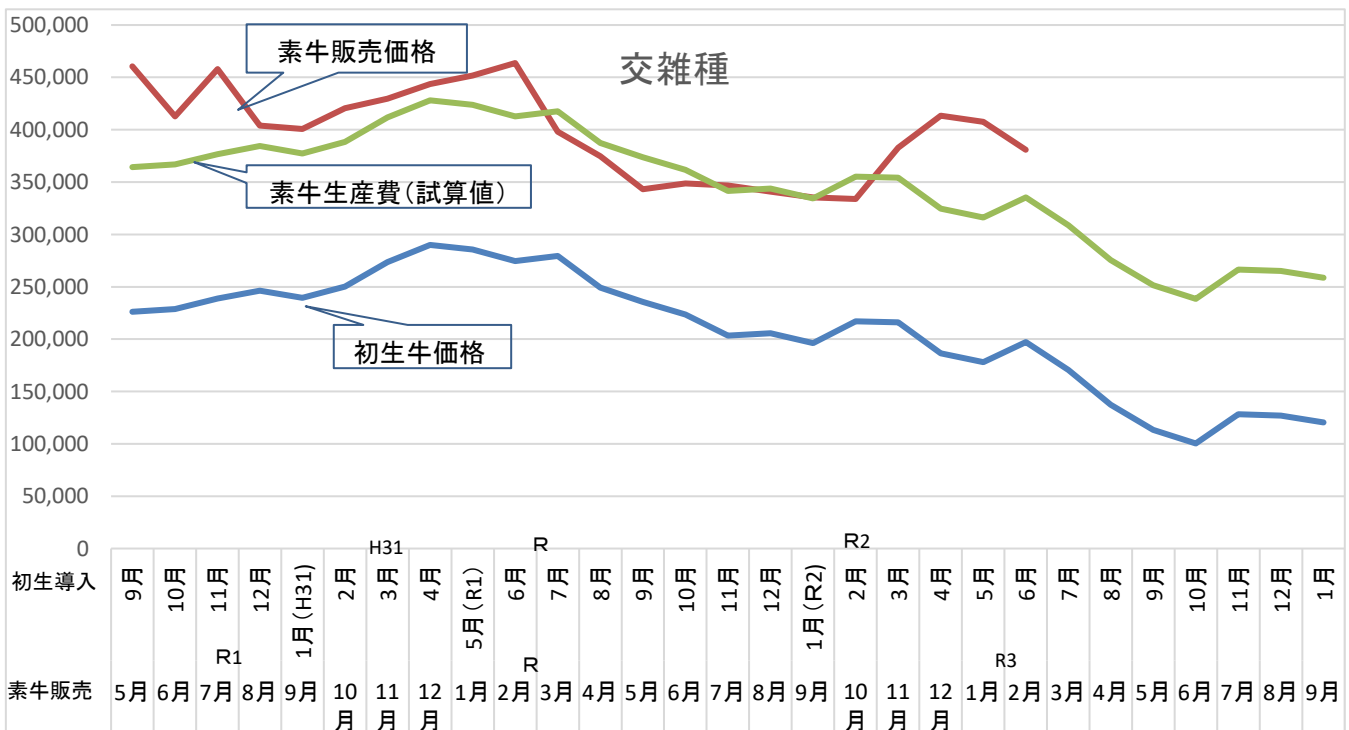
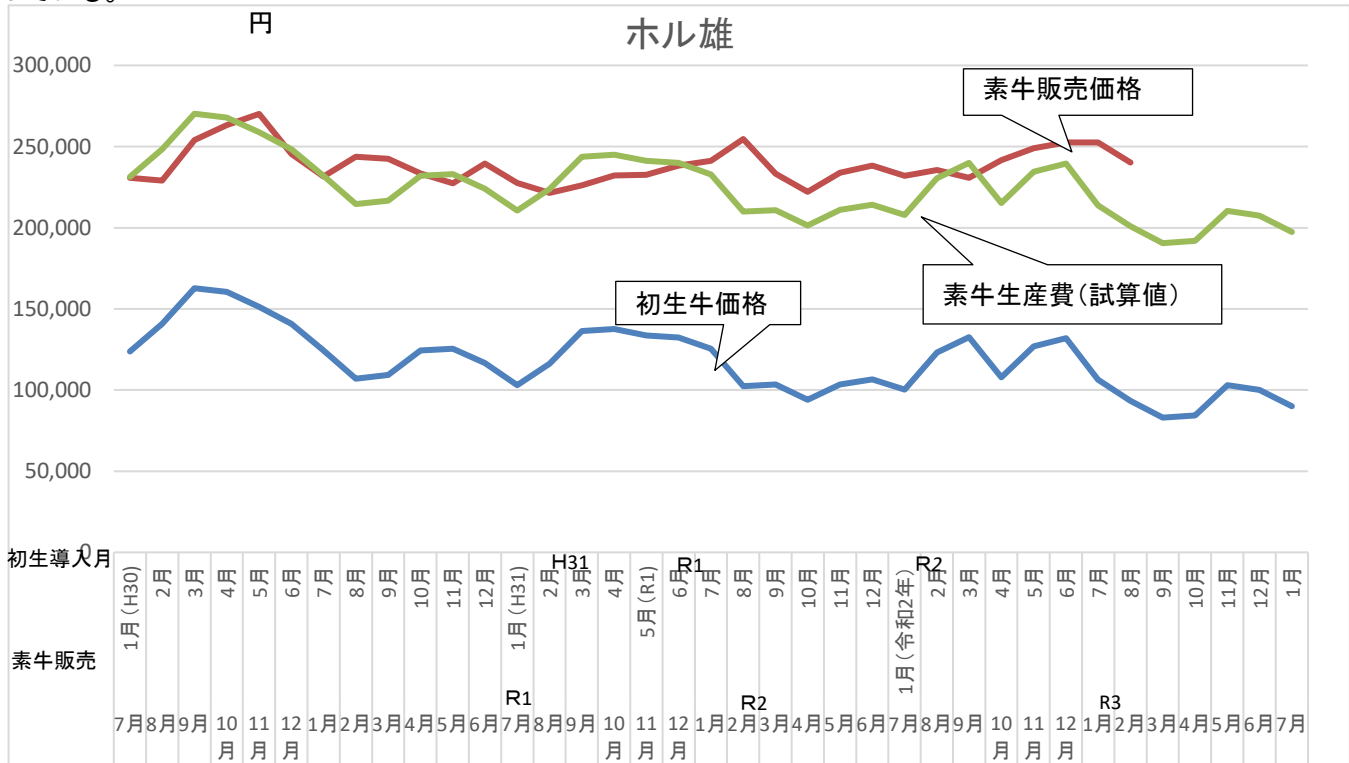


## 素牛販売価格と素牛生産費(試算値)の比較(北海道)

- ・最近の初生牛価格(ホル雄、交雑種)が肥育素牛の生産に与える影響を推計するため、月別に素牛生産費を試算し素牛販売価格と比較した。
- ・「素牛生産費(試算値)」については、ホル雄については6ヶ月前に、交雑種については8ヶ月前に初生牛が導入されたものと想定し、その月の初生牛価格に農水省が公表している平成30年度生産費(北海道)から初生牛価格を除いた生産費を加算して算出した。
- ・ホル雄については、初生牛価格に大きな変動がないため、素牛生産費(試算値)はR2年7月からR3年1月まで200千円前後で推移。素牛販売価格もR2年10月からR3年2月まで240~250千円と安定している。
- ・交雑種については、令和2年3月まで初生牛価格が200千円を上回っていたため、素牛生産費(試算値)は350千円前後であったが、4月以降初生牛導入価格の下落が続いたことから、直近では300千円を下回って推移している。素牛販売価格はR2年12月、R3年1月と400千円を上回っていたが、2月には381千円に下がっている。



注1: 初生牛価格はalic公表の北海道10市場価格の平均。素牛販売価格はalic公表北海道価格。

注2: 素牛生産費(試算値)は、上記グラフ各月の初生牛価格に、H30年生産費の初生牛価格(ホル雄: 142,655円、交雑: 227,550円)を除いた生産費(ホル雄: 107,500円、交雑: 138,103円)を加算したもの。

注3: 本試算における生産費は、農水省「畜産物生産費」より次の算式により算出している。

$$\text{生産費総額} = \text{費用合計} + (\text{支払利子} \cdot \text{支払地代}) + (\text{自己資本利子} \cdot \text{自作地地代})$$